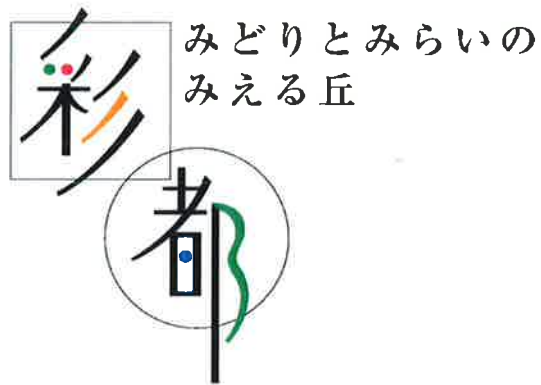


# 第28回総会 議案書



令和元年5月9日

彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会 第28回総会次第

〔日 時〕 令和元年5月9日（木）

午後2時 ～ 午後3時

〔場 所〕 千里ライフサイエンスセンター

5階「サイエンスホール」

1. 開 会

第1号議案 役員を選任について

2. あ い さ つ

3. 委員等の就任及び変更の報告

4. 報 告 事 項

彩都の進捗状況について

5. 議 案

第2号議案 平成30年度事業報告案及び収支決算案について

第3号議案 平成31（令和元）年度事業計画案及び  
収支予算案について

6. 閉 会

---

特 別 講 演

〔時 間〕 午後3時 ～ 午後4時

「スポーツ商品における機能性開発への取組み」

株式会社デサント R&Dセンター部長 坪内 敬治氏

## 役員選任案

会 長      吉村 洋文      大阪府知事

以 上

## 彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会 平成30年度事業報告（案）

自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日

### 1 彩都のまちづくりの状況

西部地区については、大型集合住宅や宅地の分譲が進んだこと等により、世帯数、人口が年々増加しており、平成31年3月時点で5,199世帯、15,735人が居住している。ライフサイエンスパークでは20区画すべてで立地企業が決まり、山手側の施設導入地区でも施設立地が進んでいる。

中部地区については、物流拠点の形成に加え、その周辺の事業用地においても、ライフサイエンスや新エネルギー分野の企業立地が進み、活用可能なほとんどの区画の立地が決定している。また、（都）茨木箕面丘陵線の本格的整備に先立ち、市道佐保彩都あかね線の振替工事が始まっている。

東部地区については、中央東地区、山麓線エリア地区において造成工事が進捗し、山麓線エリア地区では㈱資生堂の「関西統合センター（仮称）」の建設が始まっており、中央東地区でも運送施設企業の立地が決定し、その他の区画でも引き合いが数多くあると聞いている。

先行地区以外のエリアについても、平成30年3月25日に開催された彩都東部地区地権者協議会総会において、「彩都東部地区全体開発計画案」の承認がなされた。これを受け、最初に事業化を進める（都）茨木箕面丘陵線を含むC区域では、「彩都東部地区C区域地権者まちづくり協議会」が設立され、土地区画整理準備組合をつくるまでの事業化を検討するパートナーを選出するなど、事業化に向けた検討が着実に進められている。

大阪では「いのち輝く未来社会のデザイン」とのコンセプトのもと、夢洲での2025年万博開催が決定しており、大阪・関西の更なる発展が期待されている。

ライフサイエンス集積拠点でもある彩都もその一翼を担うべく、今後の取り組みを進めていくことが求められている。



## 2 主要事業活動項目

### (1) 企画調整活動

#### ① 総会等の開催

会議名	開催日及び主な議題等
総会 第27回	○平成30年5月9日 (報告事項) 彩都事業の進捗状況等について (議案) 平成29年度事業報告案及び収支決算案について 平成30年度事業計画案及び収支予算案について
幹事会 第31回	○平成30年4月18日 ・彩都事業の進捗状況等について ・平成29年度事業報告案及び収支決算案について ・平成30年度事業計画案及び収支予算案について
事務局会議 第106回	○平成30年4月12日 ・彩都事業の進捗状況等について ・平成29年度事業報告案及び収支決算案について ・平成30年度事業計画案及び収支予算案について
〃 第107回	○平成30年7月24日 ・平成30年度予算の執行予定について ・各事業の実施予定について
〃 第108回	○平成30年11月9日 ・平成31年度事業計画素案及び収支予算素案について
〃 第109回	○平成31年1月10日 ・平成30年度事業報告素案について ・平成31年度事業計画素案及び収支予算素案について
2号・3号 委員懇談会	○平成31年1月24日 ・彩都事業の進捗状況について ・平成30年度事業報告素案について ・平成31年度事業計画素案及び収支予算素案について

#### ② まちづくり関係の協議調整

[西部地区・中部地区関係]

彩都の良好なまちづくりを推進するために必要な協議調整を行った。

[東部地区関係]

中央東地区、山麓線エリア地区の事業促進に向けた調整や、東部地区の新たなまちづくりや土地利用計画案の作成等、関係者間の協議・調整を行った。

## (2) 広報活動

### ① 広報誌の発行・配布

広く一般に向けて、彩都の特徴や彩都建設事業の進捗状況等に関する情報を提供するため、広報誌「彩都 News」や「彩都凸凹しんぶん」を発行した。

また、彩都の魅力を内外に発信するため、イベント等で「彩都こち通信」を配布した。

#### ■ 広報誌「彩都凸凹しんぶん」（裏面「彩都 News」）の発行

- ・第 56 号～第 61 号を発行し、彩都内小中学校全校生徒への配布、彩都内商業施設への配架、大規模マンション管理組合への配布等を行った。

#### ■ 「彩都こち通信」の配布

- ・ロハスフェスタ（秋）、彩都凸凹プロジェクト、大阪モノレール沿線（彩都）リレーイベント等で配布

### ② インターネット・ホームページ、パンフレット、イベント参加等による広報活動

彩都建設の理解促進や彩都の認知度向上を図り、住宅立地・企業誘致を促進するため、インターネットによる情報提供や各種イベントに参加し、パンフレットを配布するなど積極的な広報に努めた。

参加等した主なイベント名	開催日及び場所	PR 内容
おはなしモノレール (主催) 大阪国際児童文学振興財団	平成 30 年 9 月 22 日 万博記念公園駅～彩都西駅	パンフレット 配布
彩都ハイクンベーション施設平成 30 年度一般公開 (主催) 彩都ハイクンベーション施設一般公開実行委員会	平成 30 年 10 月 27 日 彩都ライフサイエンスパーク	パネル展示
理化学研究所 大阪地区平成 30 年度一般公開 (主催) 理化学研究所 大阪地区	平成 30 年 10 月 27 日 理化学研究所 大阪地区	パンフレット 配布
ロハスフェスタ®万博 2018 Autumn (主催) ロハスフェスタ運営事務局	平成 30 年 11 月 9 日～11 日 万博記念公園	ブース出展 ほか
梅花クリスマスイブニング 2018 (主催) 梅花女子大学	平成 30 年 12 月 15 日 梅花女子大学	彩都凸凹たんけん隊ほか



ライフサイエンスパーク一般公開

ロハスフェスタ(秋)

梅花女子クリスマスイブニング

### ③ 誘致広報活動

彩都西部地区の施設導入地区、東部地区への企業誘致を円滑に行うために、関係者間で組織する「彩都誘致支援チーム会議」において情報の交換や共有を図るとともに、今後、より効果的な会議となるよう活動内容等についての見直しを行った。

また、大阪府（商工労働部等）と連携し、彩都現地見学会の実施、国際的なバイオ関連やものづくり企業向け見本市等における情報発信活動、誘致対象企業・研究機関に対する企業訪問などを行うとともに、首都圏においても彩都の立地魅力を情報発信するため、産業展やセミナーにおいてPR活動を行った。

#### 彩都協議会が実施したもの

参加した主なイベント名	開催日及び場所
第22回 機械要素技術展 主催：リード エグジビション ジャパン(株)	平成30年6月20日～22日 東京ビッグサイト
第164回国際バイオテクノロジー展／技術会議 BioTech 2018 主催：リード エグジビション ジャパン(株)	平成30年6月27日～29日 東京ビッグサイト
第20回バイオジャパン 主催：BioJapan 組織委員会	平成30年10月10日～12日 パシフィコ横浜
彩都現地見学会 主催：大阪府 共催：彩都建設推進協議会	平成30年10月24日 CUBE3110 彩都西部、中部、東部地区
大阪を語る東京の会 主催：大阪府東京事務所・大阪市東京事務所	平成30年10月31日 関西大学東京センター
マイドーム ビジネスフェスタ 主催：大阪産業振興機構	平成30年11月28日～29日 マイドームおおさか
彩都産学官連携フォーラム 主催：彩都産学官連携事業実行委員会	平成31年1月23日 千里ライフサイエンスセンター

彩都現地見学会



大阪を語る東京の会





バイオテック 2018



機械要素技術展



マイドーム ビジネスフェスタ

### 大阪府商工労働部が実施した事業等との連携実績

参加したイベント名	開催日及び場所
金融機関向け事業説明 主催：大阪府	平成 30 年 7 月～適宜
第 23 回 機械要素技術展 主催：リト・エグジビション ジャパン(株)	平成 30 年 10 月 3 日～5 日 インテックス大阪
モノづくりフェア 2018 主催：日刊工業新聞社	平成 30 年 10 月 17 日～19 日 マリンメッセ福岡
EG (エコノミック・ガーデニング) おおさか 主催：大阪府	平成 30 年 10 月 18 日 クリエイション・コア東大阪
第 29 回日本国際工作機械見本市 JIMTOF2018 主催：一般社団法人 日本工作機械工業会 /株式会社東京ビッグサイト	平成 30 年 11 月 1 日～6 日 東京ビッグサイト
第 6 回 自動車部品&加工 EXPO ～カーメカ JAPAN～ 主催：リト・エグジビション ジャパン(株)	平成 31 年 1 月 16 日～18 日 東京ビッグサイト
第 8 回 関西 医療機器 開発・製造展 主催：リト・エグジビション ジャパン(株)	平成 31 年 2 月 20 日～22 日 インテックス大阪
大阪立地プロモーションセミナー 主催：大阪府・大阪市	平成 31 年 1 月 31 日 御茶ノ水ラジティオンファレンスセンター



### (3) 関連施策推進調整事業

#### ① 都市環境デザインの調整

彩都西部地区や中部地区で新たに建設される施設等について、都市環境デザインに係る具体的な協議・調整を実施した。

#### ② ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の充実

バイオ・ライフサイエンス分野の技術シーズとベンチャーキャピタル等をつなげ、起業や技術移転、事業提携等のビジネス化を促進するとともに、北大阪バイオクラスターを中核としたバイオ企業の集積を図るため、彩都ライフサイエンスパークの連携組織「彩都ヒルズクラブ」に参画し、そこでのセミナー、展示会などを通じて参加者への情報収集、PRや誘致広報活動を実施した。

#### ③ 彩都のまちづくり促進事業

彩都の里山環境と生物多様性の保全に向けて、地元小・中学生に対する自然体験や環境教育、彩都における生物の生息状況調査などを含めた総合的な活動として彩都凸凹プロジェクトを展開した。

### ■ 平成30年度 彩都凸凹プロジェクトの実施状況

実施日	活動場所・活動内容	主な参加者
平成30年7月15日(日) 第46回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・大阪大学環境サークルGECSによるワークショップ(第1回) 「環境×夏祭り」	25名
平成30年9月15日(土) 第47回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・昆虫科学教育館によるワークショップ(第1回) 「昆虫の工作で虫の特徴を楽しく知ろう！」	47名
平成30年10月16日(火) 凸凹特別授業	彩都の丘学園(彩都なないろ公園) ・昆虫科学教育館、生物多様性センターによる特別授業 「彩都なないろ公園での環境教育」	彩都の丘学園3年生 約160名
平成30年10月28日(日) 第48回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・昆虫科学教育館によるワークショップ(第2回) 「画用紙とストローを使って飛ぶ昆虫を作ろう！」	47名
平成30年11月12日(月) 凸凹特別授業	彩都西小学校 ・水生生物センターによる特別授業 「校内ビオトープでの環境教育」	自然科学クラブ 約30名
平成30年12月16日(日) 第49回凸凹たんけん隊	彩都西公園管理棟 ・昆虫科学教育館によるワークショップ(第3回) 「フェルトで作ろう！昆虫ストラップ」	93名

<p>平成 31 年 2 月 22 日 (金) 凸凹特別授業</p>	<p>彩都の丘学園 ・昆虫科学教育館、生物多様性センターによる特別授業 「10月の特別授業を受けて看板デザインを作成」 ・彩都なないろ公園看板デザイン選考会</p>	<p>彩都の丘 学園 3 年生 約 160 名</p>
<p>平成 31 年 2 月 24 日 (日) 第 50 回凸凹たんけん隊</p>	<p>彩都西公園管理棟 ・大阪大学環境サークル GECS によるワークショップ (第 2 回) 「牛乳パックで植木鉢をつくろう！」</p>	<p>52 名</p>



第 46 回凸凹たんけん隊



第 47 回凸凹たんけん隊



第 48 回凸凹たんけん隊



第 49 回凸凹たんけん隊



生物多様性センターによる特別授業



昆虫科学教育館による特別授業

④ 東部地区の事業化に向けた調査

残る東部地区の事業化に向け、彩都東部地区地権者協議会や関係行政機関等と協議・調整を進め、彩都東部地区検討会を開催し、産業系中心に変更した「土地利用方針（案）」及び「土地利用計画（案）」を取りまとめた。あわせて、都市計画変更図書素案の作成や東部地区のまちづくり検討調査を行った。

⑤ 次世代交通研究会の実施

モノレールの代替交通としてのバス導入を見据え、飛躍的に技術向上している自動運転技術の導入に関する調査・研究など、彩都の将来交通の在り方について検討を行うため、研究会を実施した。

彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会 平成30年度収支決算書(案)

[ 自 平成30年4月 1日 ]  
[ 至 平成31年3月31日 ]

[収入の部]

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 引	備 考
通常分担金	25,884,000	25,884,000	0	
	( 3,814,000 )	( 3,814,000 )	( 0 )	大阪府
	( 3,814,000 )	( 3,814,000 )	( 0 )	地元市(茨木市、箕面市)
	( 3,814,000 )	( 3,814,000 )	( 0 )	(独)都市再生機構
	( 11,442,000 )	( 11,442,000 )	( 0 )	彩都(国際文化公園都市)建設民間事業者連絡会
	( 3,000,000 )	( 3,000,000 )	( 0 )	規約第6条第2号及び第3号に定めるもの
特別分担金	0	0	0	
	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
雑 収 入	0	68	68	預金利息
繰 越 金	12,797,771	12,797,771	0	前期繰越金
	( 12,797,771 )	( 12,797,771 )	( 0 )	通常分
合 計	38,681,771	38,681,839	68	

[支出の部]

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 引	備 考
一般管理費	14,000,000	13,074,100	925,900	事務所賃借料、光熱水費、通信運搬費、事務費等
運営事業費	3,000,000	1,647,438	1,352,562	旅費、印刷費、総会等
広報活動費	7,377,000	2,958,760	4,418,240	パンフレット・機関誌の発行、催し・イベントの実施等
懇話会等運営費	100,000	0	100,000	参与会
関連施策推進 調整事業費	12,200,000	10,665,470	1,534,530	
		( 626,400 )		都市環境デザインの調整
		( 360,000 )		ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の充実
		( 5,858,940 )		東部地区事業化検討調査、プロモーション活動
		( 1,008,090 )		彩都のまちづくり促進事業
		( 2,812,040 )		次世代交通の検討
予 備 費	2,004,771	0	2,004,771	
小 計	38,681,771	28,345,768	10,336,003	
繰 越 金	0	10,336,071	10,336,071	預金利息を含む
合 計	38,681,771	38,681,839	68	預金利息

# 監 査 報 告 書

私、監事は、当協議会の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの業務執行状況及び財務状況を監査するため、関係書類について精査いたしました。

監査の結果、業務執行状況に関し、法令若しくは規約に違反する事項はなく、また、収支決算書は適法かつ正確であると認めます。

以 上

平成31年4月11日

彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会

監 事 福 岡 洋 一



監 事 勝 田 達 規



## 彩都（国際文化公園都市）建設推進協議会 平成31（令和元）年度事業計画（案）

（自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日）

### 1. 平成31（令和）元年度の事業計画

#### (1) 企画調整活動

##### ① 総会等の開催

協議会の運営に関する重要な事項を審議するため、総会を適宜開催する。  
また、総会に付議すべき事項及び総会が議決した事項の執行について審議するため、適宜幹事会を開催する。

さらに、幹事会構成団体の事務担当者で構成する事務局会議を年4回程度開催し、協議会活動等に関する意見・情報交換を行う。

##### ② 部会等の開催

特定の課題について、調査研究や施策推進に資するため、必要に応じ協議会に設置した部会や検討会を開催する。

##### ③ まちづくり関係の協議調整

西部地区・中部地区については、まちづくりに関する必要な調整を行うなど、良好なまちづくりを推進する。

東部地区については、中央東地区・山麓線周辺地区の事業促進に向けた関係者調整を行うとともに、残る東部地区では、彩都東部地区地権者協議会や関係行政機関等と、新たな土地利用計画案での事業化や都市計画変更に向けた協議・調整を行う。

#### (2) 広報活動

##### ① 広報媒体の活用やイベントによる広報活動

彩都のブランドイメージと認知度の向上を図るとともに、事業の進捗状況や周辺情報などを広く提供するため、パンフレットの改訂・配付や情報誌の発行、インターネットを通じた情報提供を行う。また、ロハスフェスタ等の集客イベントでのPR活動を実施する。

##### ② 誘致広報活動の推進

彩都に造成される事業用地への企業誘致を円滑に行うために関係者間で組織する「彩都誘致支援チーム会議」において情報の交換や共有を図るとともに、東部地区のプロモーション活動をより積極的に展開し、各種見本市等における情報発信活動や、誘致対象企業、研究機関、経済団体、金融機関等に対する情報提供などを行う。

### (3) 彩都の形成に関する関連施策推進調整事業

#### ① 都市環境デザインの調整

西部地区において大規模換地を受けた開発事業者、立地企業などの2次開発にあたり、「都市環境デザイン基本計画」に基づき、関係者と協議、調整を行う。

#### ② 東部地区景観形成ガイドライン（案）の検討

東部地区での土地利用転換（住宅地主体から産業地主体へ）及び民間事業者の主体への変更等に伴い、当初策定された「都市環境デザイン基本計画（案）」等の考え方などを参考に、東部地区全体の景観や緑化などの基本的な在り方を示す東部地区景観形成ガイドライン（案）の検討を行う。

#### ③ ライフサイエンス等の研究開発産業拠点の充実

バイオ・ライフサイエンス分野を中心にイノベーションな企業や研究機関の集積と交流を図るため、彩都ライフサイエンスパークの連携組織「彩都ヒルズクラブ」に参画し、そこでのセミナーや展示会を通じて参加者へのPRや情報収集、誘致広報活動を行う。

#### ④ 彩都のまちづくり促進事業の実施

彩都の里山環境と生物多様性の保全、住民の多世代交流の場づくりのため、彩都凸凹たんけん隊の活動、地元小学生に対する自然体験や環境教育などの特別授業、彩都における生物の生息状況調査などを含めた総合的な活動として、「彩都凸凹プロジェクト」を引き続き展開する。

#### ⑤ 東部地区まちづくりの事業化に向けた検討

彩都東部地区全体の計画的な事業化を図るべく、関係機関と協議・調整し、まちづくりの事業化に向けた検討や彩都東部地区地権者協議会への支援を行う。

#### ⑥ 東部地区のプロモーション活動

彩都東部地区の企業立地を促進するため、企業ニーズ調査を実施し、有意な回答のあった企業に対しては、訪問・現地案内などを行う。

#### ⑦ 次世代交通の検討

彩都次世代交通研究会等を通じて、彩都東部地区の土地利用計画の変更に伴う、彩都西駅から東部地区へのモノレールに代わる公共交通としてのバスの導入などの彩都の将来交通の在り方などを検討する。

彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会 平成31(令和元)年度収支予算書(案)

[自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日]

[ 収 入 の 部 ]

[単位：円]

科 目	30年度予算	元年度予算案	備 考
通常分担金	25,884,000 ( 3,814,000 ) ( 3,814,000 ) ( 3,814,000 ) ( 11,442,000 ) ( 3,000,000 )	25,912,000 ( 3,852,000 ) ( 3,852,000 ) ( 3,852,000 ) ( 11,556,000 ) ( 2,800,000 )	大阪府 地元市(茨木市、箕面市) (独)都市再生機構 彩都(国際文化公園都市)建設民間事業者連絡会 規約第6条第2号及び第3号に定めるもの
雑 収 入	0	0	預金利息等
繰 越 金	12,797,771 ( 12,797,771 )	10,336,071 ( 10,336,071 )	前期繰越金 通常分
合 計	38,681,771	36,248,071	

[ 支 出 の 部 ]

[単位：円]

科 目	30年度予算	元年度予算案	備 考
一般管理費	14,000,000	14,140,000	事務所賃借料、光熱水費、通信運搬費、事務費等
運営事業費	3,000,000	3,030,000	旅費、印刷費、総会等
広報活動費	7,377,000	7,450,000	パンフレット・機関誌の発行、催し・イベントの実施等
懇話会等運営費	100,000	101,000	参与会等
関連施策推進 調整事業費	12,200,000	9,520,000	東部地区景観形成ガイドライン(案)の検討 ライフサイエンス・イノベーション研究開発産業拠点の充実 彩都のまちづくり促進事業 東部地区まちづくり事業化に向けた検討、地権者協議会支援 東部地区のプロモーション活動 次世代交通の検討
予 備 費	2,004,771	2,007,071	
合 計	38,681,771	36,248,071	



委員等の就任及び変更の報告について

(敬称略)

【就任】

(委員・副会長)

独立行政法人都市再生機構 理事・西日本支社長  
新居田 滝人 (平成 30 年 8 月 1 日)

(委 員)

大阪府知事  
吉村 洋文 (平成 31 年 4 月 16 日)

三井物産株式会社 コーポレートディベロップメント本部 執行役員本部長  
菊地原 伸一 (平成 31 年 4 月 1 日)

株式会社フジタ 大阪支店 執行役員支店長  
前 渕 広 之 (平成 31 年 4 月 1 日)

パナソニック株式会社 施設管財部長  
加 藤 知 之 (平成 31 年 4 月 1 日)

(特別委員)

一般社団法人関西経済同友会 代表幹事  
黒 田 章 裕 (平成 30 年 5 月 24 日)

関西医薬品協会 会長  
前 川 重 信 (平成 30 年 6 月 19 日)

(参 与)

茨木市議会 議長  
下 野 巖 (平成 31 年 3 月 8 日)

箕面市議会 議長  
林 恒 男 (平成 31 年 3 月 22 日)

【辞任】

サントリー興産株式会社 代表取締役社長  
富 田 眞 人 (平成 31 年 1 月 31 日)